

# もんじゅ の行方

## 廃炉要求の団体 「勝利宣言」表明

福井で全国集会

高速増殖原型炉「もんじゅ」の廃炉が昨年末、決まったのを受け、廃炉を求めてきた市民団体が5日、福井市宝永3丁目の県国際交流会館で全国集会を開いた。県内外から約400人が参加し、団体の活動の勝利を宣言した。

これまで約20回集会を開いてきたが、今回が最後になる。もんじゅの廃止が決まるまでの歴史を振り返った後、団体の幹部や参加者らが「やったぞ！もんじゅ廃炉」と書かれたプラカードを掲げ、「勝利宣言」をした。

実行委員会は6日、西川一誠知事や洲上隆信・敦賀市長に対し、廃炉に関する申し入れをする。

「原子力発電に反対する福井県民会議」事務局長の宮下正一さんは「まだ県内には使用済み核燃料が残り、決して安全ではない。

プラカードを掲げる参加者たち。福井市宝永3丁目



いかに安全を確保し、管理していくかを考えていってほしい」と話した。

(山田健悟)